

先人に学び農業の未来をひらく

第148回

秋田県種苗交換会 が開催されました



10月31日～11月4日の5日間、「第148回秋田県種苗交換会」が総合体育館、湯沢文化会館を主会場に開催されました。

総合体育館では、県内の農家から出品された水稻や野菜、果樹などの農産物や加工品1,096点が展示されました。

また、協賛会場の松ノ木河川グラウンドでは、農業機械化ショーや、植木・苗木市、物産販売が行われたほか、市の独自事業としてゆざわ地酒マルシェ、e-sports農業シミュレーションを行いました。期間中は、さまざまなイベントが実施され、5日間で延べ56万人が来場し、大いにぎわいを見せました。

- ①オープニングセレモニー
- ②小松忠彦秋田県種苗交換会会頭あいさつ
- ③湯沢市協賛会会長佐藤市長あいさつ
- ④新穀感謝農民祭並びに開会式
- ⑤・⑥総合体育館の展示
- ⑦農業機械化ショー
- ⑧ゆざわ地酒マルシェ
- ⑨e-sports農業シミュレーションブース